

長官會議開か

根本方針な

機機の上面日

總ての手續:終了た待ち續々出流:申丸、第二龍鳳丸等も、いづれも

正太鐵道は

意見 電路の では できる ) は 明 年 三月 た 以て 欠 が 二十年の 満期 さなるので 支 雌 では では できる に 決 ・ 同 では できる に 決 ・ 同 では できる と できる に 決 ・ 同 できる に か ・ できる に か

真族院方面の

財政も緊縮の持續が必要

石、孫兩軍 め昨日南京に赴いた

斷然回收 明春滿期ご共に 南京政府狼狽。 等、村に関して大衆地方部長は勝 日午前九時から社員供樂部にて除 一十名、部長の順示に次で直に打。 一十名、部長の順示に次で直に打。 一十名、部長の順示に次で直に打。 一十名、部長の順示に次で直に打。 一十名、部長の順示に次で直に打。

張學夏氏口 來る卅日南京着 國民會議に別席する

海軍協定起草

委員會存在危機

不 蛇角

年を承認

ーブル機算率

開會劈頭重要議題「約法」を提案

加戴立消え

することいか

職権で変す。二十

たから馬車の自卵車で騙けつけたから馬車のだが一時に繋がせくものだから乗客を 数い殴られて たい なのです、

もその日は変れて心めるといてから、関単や人力に乗り行る人もでは、変し、変し、変し、よりにはる人も がいまりになるし ◆…「内地の都市では人口二萬二 さ聞かされてみれば野球山の鈴 生り問題し してみれば野豚日の鈴

機能に養子したが現所良いは飲く 化離する器 0 たりして電単も なりして電単も なりして電単も ながあっ

の佛伊海軍協定起草委戦會は

五月一日には底々南京でも国民 であつても有効にするさいふこさ なのである。 0

日本の製物業では著まされの合 東京、部吹かすこも2 東京、部吹かすこも2 お二人は頭が

たる型紙

▲柏餅さ葛餅の上手な作り方へ端午のお節句料理の作り方を強った洋菓子の拵へ方はい料理法 ▲ランチの作 り方十一



混合物が多いだけ感覚らま 10 の水がひごく有酸かつたって、大きの水がひごく有酸かった。 の表面に油のやうな光澤の浮 こさだった。 車と共に時常線消間が成一帯に配して在不懸跳を極力を駆してゐるが一や然なる場響である氏の討論入りな中止せらめ都順女」と意命した。在、孫剛軍が平代表。てデリケートな地位れてゐる、中央艦に早くも戦戦同一置し 繁州の郷 撃車と連絡を取るべ 一瞬事合して十萬南北 滿鐵新定員制

愈よ近く實施決定

法智獨の花生翻数

てデリケートな地位を占め監察の でデリケートな地位を占め監察の

几員は消極的整理か

界不況の影響 虚である 虚である

今水道の水の甘美さなしみじ 食の水ー有難かつたさい

東京廿七日登 野支山外法権方。 東京廿七日登 野支山外法権方。 「東京廿七日登」野支山外法権方。

外務首脳會議

法權問題協議

く英成立を危ぶまれてる

おから左へと

日午前十一時よい前日に北戦き勝一日年前十一時よい前日に北戦き勝一郎駅に関する政府のが町大船駅で開発が設備である。大り艦々意見

役に立つもの揃ひいで特に大評判の重要

な受け急激の變化をならつ、ある を最級に轉換せとむる如き人物的 の方案のあるべき常なく又新る方 変は百害あって一利なきものであ の方案のあるべき常なく又新る方 変は百害あって一利なきものであ る本は世界諸國において實行とた る成績によって明かに證明された

その美味さな味びに、配も一度

を働きな

病根治の指壓療法

沈張。仕方

**覧會において成発立案されたもの** 歌継蛇正教、共に紫柳蛇影画を委 家は他石機裁の意。として昨年の 

確保

樹丁

ア政府と交渉

滿鐵圖書館改善 館長會議で訓示した

第二時(報告め三時)回長及び區長代理者失職の件及び區長代理者失職の件

大森地方部長語る い期でる等であるから 漸次が

て大家内の家計

北平新市長

の見選響に北平へ赴低出費したが 周氏赴任

開する規定を市會書記以下に一般である。

度大連市歲入歲出课算追加貝正 同第 1 触入第十六號議案 2 昭和六年 業紹介所規定中改正の件 業紹介所規定中改正の件

藥業組合陳情

醫學博士が献立した

新輕裝帶。 仕立方

▲佐藤武雄氏(本天新湖大連支社 長)今回市内柳町八十四番高(市 長)今回市内柳町八十四番高(市 長)の市内柳町八十四番高(市 長)の市内柳町八十四番高(市 長)の市内柳町八十四番高(市 長)の市内柳町八十四番(市

わかる生 花。獨質法

それが事故防止 銀道現業取のピッ

0

るではう、答言はから一つの成と

理像です、野球が四時に始

概電視跳

日

たの職能が資格が深い疑惑に包まれてある際さて別合氏の取譲の變速を決索に包まれている近秦

洩れた徑路探究 關東廳側の態度 各證人の證言により 是非曲直は明ごなる 冷靜

夜は麻雀に遊びふけるな 尖蛇化してゐるが、一が 一さ糖の一日を

五日以來推査一が耐を軽に目下策大問題化してる 轉した檢察局方針

衞生掃除

事性の遊販につれ総終局の活動は世近くもく取職へらに対しているとない。 は近く中谷局長を替め現職高官を関したさいが、る旨が書へられる。

満鐵の一

ン 学能が大議問往復フ

本社蔡大嶺間フル スの一部な左記の如く髪更するこ

マラソ

ン迫る

時半頃日本橋高瀬町ニノ

んる大接戦

本往路 本社正門-薬 横引辺と 薬 横引辺と 薬 横引辺と 本社正門-

有水晶米

- 本社正門

獨逸ウ社で音楽版にする はなった としてヨーロッパー祭に ななった サウンドに鉄管シトーキーフキル 日養証の混響を聴ぐため野椒コー 一ヌか引いた經典が記録が出らた で出場したる宮本以下の底頭側 で出場したる宮本以下の底頭側 が低級なりになったれて居るから和 がは機変を康想されて居る。前、

春の

ガンジウルご穀倉を

選手の第一人者選上選手

は至急規窓に進ひ申込まれたしこさになつてゐるから参加希望

から参加希望者

箱詰事件の

吉岡選手活躍す 關東陸上競技第二日記錄 

\$

一等西田(早大)四米

島(明治)四着三种、二者避井

犯人溺死 隔田川に漂着 デメリカ)一四

東京廿七日發

大森 に で 全職・ ( ) 会教 ( )

天氣豫就

各地の風

11年 新六

BY-9型5-PATHE-BABY-9型5-PA

カギパテー ベビー バラーベビー 最優秀、最低廉の九ミリ牢 の九ミリ牢 面白く映寫出來ます容易に撮影して

一說明曹進星一 店 木シ森樫 オサービス行行 キートカメラド3 横生フキルム 一巻 まート 快 高機 (連続可能を通)

開院営事には陸軍大學生一の御資がにて陸軍大學の滿緒戦と

陸路御來滿遊ばす

突す

危險信號にお構なく 平氣で列車を進め

第七年 本會において必要あるさ 製化 大学 は 一番 という きょう は 一番 という きょう かまい こう は 一番 という は 一番 という は 一番 という は 一番 という は かい こう は いい こう に いい こう は いい こう に ま いい こう に いい こう

大汽天津丸にも

無懲戒言渡

でありますが、大雅の歌・戦・ケ でありますが、大雅の歌・戦・ケ でありますが、大雅の歌・戦・ケ でありますが、大雅の歌・戦・ケ でありますが、大雅の歌・戦・ケ

貴州丸この衝突審判

でありますが、大機の数・戦・ケースをは、るは悪いの際の血速が、大機の数・戦・対しの際の血速が、大機の数・戦・大震ない。 本郷き郷の戦・の家の地域が、大機の数・戦・ケースをは、大震ない。 大機の数・戦・ケースをは、大震ない。 からゆる 家庭

御中食一時期

認むる者な保証人さなずこさなべし、但し會長において適當さ

しむることあるべし前項の調査 又は報告に願しては情受人は被 なく之を拒絶することを得ざる ものさす 本規定は昭和六年五月一日より

犬猫の

かうしてどるに

限る

御散策の御歸りには食堂の御利用を

浪速町

は

電八五〇九・八七五六

特にお安く御引受け申します

蚤、虱、ダニは

お花見運動會のお辨當は

とめ其の咄嗟の間に機關手が

陸大生の御資格で戦史御研究

本族代職に御髪加速はされ酸々二十 大日午前十時五十分安東緊接第二 にて健康挑戦を御郷田御楽補あら にて健康挑戦を御郷田御楽補あら では、一般にて、一般にて、一般では、一位 では、一般では、一位 では、一般では、一位 では、一位 では、一 では、 大尉の御諏話を御聽取あらせられ 最安東に向はせら 證言した

車に動し突然院後は「森色に動せ」中然たらしめてゐる

保氏談

大問題化

本では、大野で、の経験をであり、とかって、のでは、大野で、のでは、大野で、のでは、大野で、のでは、大野で、のでは、大野で、のでは、大野で、の一般であり、とから、とから、とから、とから、とから、とから、とが、とから、とが、とが、とが、というない。のは、大野で、いきないが、いきないが

右之外が好めに應す

代他體語類色々用意致します。 特 一件 紙詰 神 正宗 一升 瓶詰

一個六十二 十 五 錢 錢 錢

金三十銭司

電いレールやサイダーは是非常所でお買ひ上げ下さい電車停留場前に出張販賣所が設けまた四月二十九日より五月五日まで星ケ

浦中門

|河屋。花見奉仕

河連町一ノ湘村丁

ふく

電話三四七七

Ξ

河

き久保地事は

五月號をセと細胞下さい。 難産癖に惱む 難産癖に惱む

なし

森賦介氏は東容後、大内解釋士 に在つたかは何人も明然であり、 された時初めて影響した」の関り 動館で配分離近の機本標準が奈遠、連地が起院から原語の提出な要求 意見を綜合するこ本館は極めて常 て新理した」さめるは「さき町大

なきの手を実験化せらめても結局でなってかは何人も明瞭であり、

日から貧窮者に對し

生業資金を貸付

七日午前十時より歩戦ビル四階電影長に「常時天津地の執った行為を設して関本を競技・融強、江原剛を覚木有理事闘奥の下にこれが最後の影響が開かれた関本委員は「常時天津地の執った行為

九年前の

日は納骨洞春季祭典に日は納骨洞春季祭典には組合銀行は當日臨時では一日は組合銀行の定例に対している。

一般のピストル も一つの的を組へばあたる。育社 を表示した。本名を表示した。本名の呼吸も其通り。まつからだを丈夫に育てる本だ、頭にむやみに詰まってるにはレベー、ボールを與へるに限る。レベーは半のきもの滋養を表示に合う。

(育見哲學其の一)

强盗逮捕

兇器の拳銃

社が介在してその成代は興味持た

共に無数心を記述

一世帯に三十圓を限度ごして

社會事業協會か

マ無軽がの言演し、見た、後つて 文無軽がの言演し、見た、後つて

階質が、かけまる大正十一年五月階質が、かけまる大正十一年五月

祖 合 銀 行

物カルカン饅頭大きにの大きに

これでは、これでは、日本のでは、日本のでは、これでは、日本の

接見を禁止

拘引

明朝入港の香港丸で着連する

元衞生課長の川合氏

物) 熊護士に辿らしたさ云はれて

なほこの貸付規定は左の娘くであ

本事特別會計學等の範圍内にお なって生業資金は付規定 を規定の定むるさころに依り を規定の定むるさころに依り な事特別會計學等の範圍内にお いて生業資金を終付す

流選手を網羅

な以て均等に返せなり は設付の日より 民事訴訟に迫るもので起ばれるの記述した見たもので結局今後はの記述した見たもので結局今後は

右に難し木精理事で原業長等は交合に難し木精理事で原業長等は交 キ白河の海離歯所まで質地検旋で徹底的に調査の必要を感じ感が配して置くのは面白くないの耶にもて置くのは面白くないの事にもないの。 珍らしい事件 3

民事訴訟に 経て他がな難った二人組織を 育香機職第二區二六七香地金 育香機職第二區二六七香地金

**今井醫** 

院

〇五〇番

梶田小兒科醫院

高歌して居つた関もこの物的歌とり發見、最近より破滅に犯行とり登見、最近より破滅に犯行と使用したロシャニ拳銃を物置 選に包みいれず九年前の強盗 穿山 門 門 科

天安丸遭難 沈没したか

期間 至六月廿日 自四月三日 Ż 大連洋服商組合 住宅棟

動寫眞機

家庭での活

**6.Y8A8** 

BABY·9对5·PATHE-BABY·9对5·PATH

「たさへどのやうな事情が



計販賣部後級の中村歌戦一座は目来のサルニ際派の設定であった本

見てるると、新た衛門の方を見れ ば、大分込み入ってるて、こちら 五月二日に を三人た二階に

にて政容し切れで除機なくり

に見花おいし樂



巨篇週間

效

勝力精力復活

日協和會館

戦線膝栗毛」と『砂陣』を上映

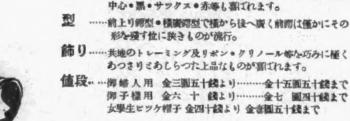
歌鈴少女會の 來る五月三日協和會館で やがつ

(47)

出張販賣品

合合合合。 同四三五•四持 五七五•六駒

流行婦人·子 瀟洒な型・斬新な意匠・孰れもスマートな洋装に映りの よい 1931 年の典型的なものばかりでございます。 中心・黒・サックス・赤等も喜ばれます。



御子様用 金六 十 銭より……金七 圓四十銭まで 女學生ピッケ帽子 全四十銭より 金金圏五十銭まで



下……金二十五錢より



御婦人用品 …金四團八十段より …全世間八十銭より 金三囲五十銭より ・金老 闘より 下……金七十錢上り

浪華洋行



量岐町三三で七人人九

野球だんごの味のよさでよれる



初戀日記・・・女獲 ・ 銘酒桐正宗

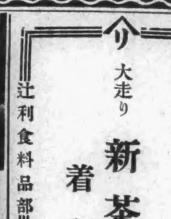
. 錢提供 八十四 十六六十 五 大 B

作大の生晕郎次傳內河大・組番名大的打壘本のこに春の畵映 子久花瀧演主·郎次源枝三督監·載所代時畫映

お子様用品

M





**料語話電** 

辻

利

茶



本店 電話回O九O·支店奉天長春安東·鞍山

るは現び再書映るな大億るせ残に去過が社スーザラブ・ーナーワ 封·八二 切·日十 に愛の女とれば着か脚片。語物の類無烈社む格に胸手の話の動揺さるま気はれこ 劇活闘猛洋海・ぶ飛に背の鯨白に共さり除い産物は銛の彼る9.燃に鬱復れら切痕 へ給き泣よ君に卷詩情抒のこきしは美 演動氏ドンラーオ・ーナオウ優名の役職・博口テスコ・スレロド人性の差清





置

改訂か

つかない見當

三萬支店長 寺田虎次郎氏

ひ合つて演物が二枚「ヤッお待れてしました」で言いながら等。 たぜしました」で言いながら等。

支那の幣制改革

金是か銀非

本金の八十銭二厘五毛、米岡金賞のある。この金單位即5一張は日である。この金單位即5一張は日

金票オンパレー

画の動き)入百十一画にもて脳和 近年度の州内製材地で、地震質量を が準(全百画につき小洋二百十三 が準(全百画につき小洋二百十三 が準(全百画につき小洋二百十三

昭和五年度調べ

であり、まが下畑も県月龍。 国は政府は今支那四日齢州に誠 機労養付款等は気線収蔵の準備付 のでも、この機に乗じて年来の管部 偽さしての現れさ見るべきもので のでもから影成しやうざ云ふ愈新 あらう。

の四十版、安徽の十九片七二六五 「信客々様常することに定められて 居る。後僧我の輸入品はこの動合 で孫に拠難して僧様の申告を認し した観票。又は載賞、大連では終票。

店る、勿感認を要するこか文は二 有課税を養施するもの性外が輸出の 管課税を養施するもの性所が輸出の でればよいわけでその間の指案は すればよいわけでその間の指案は 大態態数なものこ親られて居る

日新開税の實施さ共 「総の鑑備を塗めてゐるが、大體決 一千國支那人三店三十二萬曆」 に對り貿易を阻害すること / 五月二日より興難の像室で諸 十四萬八千圓(日本人三店二萬八)日本人三店二萬八年間(日本人三店二萬八)に出現すべからざる特 飛行を検索中の安果販服所はいよ | 定せる 懺移化械が法に懐称合能三

ろによれば今回外務省は上海運輸 安東銀市場

五月二日から開始豫定 各方面で成行を注目

はなく、営業者に便宜 二重課稅問題

長 鏡外市場など臨

愈よ資本五十萬元で靑島に

漁業公司設立に決定

の手から回收

支那政府の自我は止しよって生で 大連海陽の二音器は開墾についた大連海陽の二音器は開墾についた大連海陽の二音器は開墾についた大連海陽の二音器は開墾についた通じて外側衛品が同じく支那の 会税能を養行せざる差別的(は適に を税能を養行して大連終的は物に を税能を養行して大連終的は物に を税能を養行して大連終的は物に を税能を養行して大連終的は物に 留低さ決定した 日報會を開き神会を 年四分が置き)た可決 年四分が置き)た可決 日石年四分

る意氣込みである、之が管理すれば常島及関東州の我漁業者は多大の控戦を築るであらうと注観された日本人の手より支那に回収することが目標さして冷觀感聴傷新式激耀腺入等大規模な設置を強力機能についわり、既に常島に然ては市政府社會局が中心さなつて行力業者を継難して資本金五十萬力機能についわり、既に常島に然ては市政府社會局が中心さなつて行力業者を継難して資本金五十萬力機能とついわり、既に常島に然ては市政府社會局が中心さなつて行力業者を継難して資本金五十萬力機能とついう。既に常島に然ては市政府社會局が中心さなつて行力業者を継難して資本金五十萬大機能についるが、國民政府は之に難し我外際に開設された。



ピーチスキン 明て標識された一種のサフタで ヒーチスキンは動物質を

對支輸出激減を大連商議が重大視

般果實』の税率適用を

◆…支店長の窓田脱次郎氏を訪れると店長型に置いた聴機間に搭 ると店長型に置いた聴機間に搭 ると店長型に置いた聴機間に搭 を入れられる。流石・大三変の を、背かすに機間の鷹度配まで 名に背かすに機間の鷹度配まで を、する。 二英國(土地、建筑、有情談教派

關係者急ぎ赴滬

成りゆき注目さる

(市場無際、水等)面とて残骸は本年

金兌換券發行

影響

江甚大

大連錢鈔市場はじ

却等全部)の内一川圏な連転資金二川圏(土地、建物、有償證券貿

を承認する外なき機構された。 を承認する外なき機構を であるが結局機械者に然る がお局機械者に然る 表情加き都市近郊の地

へ而同包 平親普金大加 上間 方 子蘭 「樂作米 二 均高店州連順

棉落大高层 花 花生豆栗(1

東東銘 東 新株柄東 新船勝新紡新株柄大 エココー 月月月月月

式

進和商舎では二十四日

出来高 四軍 出来高 四軍 出来高 三萬枚 豆 一六〇〇 一六〇〇 出来高 四手箱 出来高 七軍 也 米 三七七〇 三七七〇

して一萬六千絵面

\*

鐵 株(保合)

\*

1180 100

四吾平椿油 

東新(高)

先女を見越して 大一豆低落 前の定期に大百は先安を見越し で呈し豆油は保合、高栗に網保 を辿った

綿糸低落

沢(サヤコ)

## 豫約出版界

て悔を残さるるなー 施設として満天下の女性を 社喜せしめた は本日を以て締切る。 綜合大學教育の 遇の好機を逸し 「婦人公論大 を劃

手に入らない。

南京虫驅除最新劑



最店

最

喜

(F) (E) (D) (C) (B) (A) ゼツ 鉄虫、及び傳染病菌を即滅する。 0

大連時週 日七 本 賣 樂 會 社

Ot-

-

壹億圓 壹億壹千五百萬圓 全額拂込濟

际店

積資 立本 支店所在地 金金

吉林、撫順、本溪湖、安東、興隆街鎮子高、鞍山、奉天、小西關、開原、

壹 會株社式

資

屋號

大連市伊勢町六十

版 赞(大 ) 三 三 O 等

pl 供养。流通·木 言 言 能 香 任 狀 未 言 音

平郎 氏氏 著序

滿洲銀行取締役 取

長村

啓

沙科 十九十四

0 I 最 新 LHIIL 0 味 晶 益 K 向 口金は(あい色) 最寄の酒店で (三月卅一日主で) 1 15 現金に引替ます

シックリで合ひ熱狂的賞讃 現代新人の嗜好で味覺さに の解はそこからも! 製菓界の曉星 ころからも

ーのトフザー (正味四封度化粧罐人)

内科專門 櫻井內科醫院

糖小內 人兒 科科科 大連市 笥 博马 統早醫院 磁雄 五ヶ月 構 東京方 桐

終繕日モ致シマス・ 藤田筆笥製造販票 大連市磐城町(大日活向上) 話六 現品先渡 九 世

進星致します ・ がきにて

もキット見違へる様な酸育振りを示します。おが細かいだけにどんな消化不良の乳兒でドライはその成分が一番田乳に近く特に脂がチャンが目に見えて元氣に肥つて來ます

イを買ふ毎に

元造製クルミ家森 批會式株乳煉泵森

||通う灯白オ集投發 ||デ火動が乗光破 ||信オツ車が乗光破 ||用用用用燈器器 カタログ送呈

大連信濃町

**₽**—9

117长0

洋 湯洟畜電池製造株式會社

理化學用等 版費 整化 大連市忠比須町区十二 度量 上半洋 0

最

00 険 沿線各地の御用命は 大連市山縣炮, 運輸 國 電話三五一番 最寄店所 ?… 際 険 部



理用領省内含 元遺襲ーダイサ矢ワニ 武監査検泉論選多本日

造 所 | 「「大きない」 | 「「「大きない」 | 「「「大きない」 | 「「「「「「「「「」」」 | 「「「」」 | 「「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」」 | 「」 銀問題ご外

人阪屋號書后

整 等 母 十五銭の大台湾の人芸科

Qますが、満洲のがへは懸远お出 一臓では植民地通さして、陸えて 一種をは植民地通さして、陸えて

株の都市も、なかく立連になり 株の都市も、なかく立連になり ました。職下の知己も多いやうで

だる。要するに蜿蜒の

天津市黨部も

事長の批評

石槻首相の訓示

真族院方面の批評

施 関のそれさ模本的に何等異らず 現内閣の財政解測政策は濱口内 現内閣の財政解測政策は濱口内

報

代換問題行惱む

おけるわが主張は一つも容認され 風及が近特四流區についてはロシおけるわが主張は一つも容認され 風及が近特四流區についてはロシおけるわが主張は一つも容認され 風及が近特四流區についてはロシオけるわが主張は一つも容認され 風及が近特四流區に対し

英、佛の提案に反對

を歌歌ら近接四瀬區並に代瀬區七にもてわが当は標めて不利の立場にもてわが当は標めて不利の立場

版 も続は中同中駅に飲するフランス 関 激電車の解释にイギリスは同念す が原車の解释にイギリスは同念す

幣原外相を通ご廣田大使に副電す

信夫博士

0

講演會

來月來連の際

言論壓迫事件

大きく

ならう

重光氏時節がら自重の態

野田滿鐵囑託南支視察談

接政治の現はれである事に 接政治の現はれである事に

(第二十七日整] 的古香鄉樂 外務省を訪問

本無線影響線を出導を出するが本性はそれを影響を 実満五月十八九日顕常地に鎌着の 要があるが本性はそれを影響を

原新拓相から

松山本社長に

日の入港長裕地で帰述したが船中 中京にも二度程出掛け支部側の 他々な人に食ひましたが五月五 日に開催される同民會議へ前に してなかく繁張してゐました

寄せられ

東京二十七日登 地方長官会議

暖に師劇の常設さば自から別の 問題である。

眞實の

諒解

日支交渉を進

3

研究會委員

質権は協議員會に

半數改選

の新陣警な見るに之態の紫都委員の新陣警な見るに之態の紫都委員

きのふ地方長官會議に

おける

幣原外相

| 東京十七日登 | 数候院研究會は

、會の實権は協議員

社

說

生業資金貸付 の効果如何

わが漁業者

確立を望む

シャ側壓迫に

第37年を11時間の漁業問題 率決定に依り監案者は出漁場倫に 東京二十七日費】ルーアル換算

**対鐵道交** 

涉

高紀毅氏の張氏隨行で

香港丸遲着 入港午後六時頃

一氏な決定した、簡新激神を脱し ・ 大久保 競道交換に五月中間瞬さなりはせ 競道交換に五月中間瞬さなりはせ 五月中旬頃開始

滿特產市場

を一括・程とて補場異語なく原案 ・昭和六年度戸別割職課額決定 の件

前途暗澹

各鐵道士

改善を要す

大連會屯金融

連登記代で無職院機長際に起いた 京が延期さなつたため廿七日夜大 京が延期さなつたため廿七日夜大

▲普通大豆(出來不申)

▲普通大豆(出來不申)

本月限 110mb 250mb 110mb 110m

伍堂理事撫順へ

衛生作業

沿線視察から 金井課長歸る

大連會屯金剛組合定期總會は既報

九日の天、節に繋げされる態脈炭が、要性は昭和七年度懸葉栄養の

組合總會

しては博士の職職者た

会はれてある。二十七日奉 着連す

質に現まれた機関さなつた形と 情間さなつた形と が野子、前

李後益々徹底的さな 九職會に現はれた總

に通商國交の快復た助

言すると満らした。二十七日奉天

漁區問題交渉と

農林當局の主張

外相を通じて訓電

着の浅間丸にて來解すること、な をこさ、なり來る五月十四日本間 るこさ、なり來る五月十四日本間 駐日玖馬公使

がに開かると 市職出席者二十七名。田市職出席者二十七名。田長及び區長代理者一、區長及び區長代理者

域版は適宜使用するが針で

戶別割賦課額決定 委員

ふの大連市會

世来高 五十車出来高 五十車出来高 五十車出来高 五十車出来高 五十車出来高 五千枚 二〇三五 二〇三 出来高 一千箱 出来高 一千箱 出来高 平 出來不申

土建協會總會

のでは、 大学のでは、 一般では、 一般では

5,0 

金贈呈を重役一低に決した年一割規體)た可決し欄村、佐々

前十時標會を開き利益金属分案

大長節訊製式

天長節拜賀式

製鋼所の出現

我斯界を益する

兒玉晋匡技師の談

東新(引)大学

無味味味

一大大の大

00100 本日 職報を添ふ

株 二一〇、五〇二二九、五〇 限二二〇、〇〇 二二〇、〇〇 二二〇、〇〇 二二〇 〇〇 ペーカー 三七、三〇 〇〇 本時漢大洋 三七、三〇 三十〇、〇〇 本時漢大洋 三七、三〇

上海 大橋 大日 住門 出版 大傷成、信か費りに残った 一次 大傷成、信か費り 志豐 水相乗 一直 国際 一直 大傷成、信か費り 志豐 水相乗 一上がに行過ぎ利喰び買りに反動を とびる

電 報

値下協議

歴 在総谷國新聞通信記者を調査して、終れ来の準拠していふので同紅のに、終れ来の準拠していふので同紅のに、終れ来の連邦は任べま都の機

数学は明歌に本年度の輸出不振なった。 ・ 十日経の全輸出数量は、際に百三 出 ・ 十八萬六千順に比較する時、 の二百一萬八千順に比較する時、 の二百一萬八千順に比較する時、 っ カ

市場の前途暗流たるものがある

市

沢介もち

二人がサモワールの相に座った 「紀代、五は決して技師長に撫服

日の森かいつた白樺の青年

老中佐に配って鋭い鮮光を向けま

州三株の行方

上の形になって居て其の新に五上の形になって居て其の新に五

通ふよ。 紀 童子

「れ」、中佐殿、世界中に百尺以

ある対極なほんさういな能

んですかれ」

生の

ラミ水炭相容れの政敵で、皇帝は午餐が始まる前

日

保護主

数日際調が始まるで直ぐりがエー間にれる危殿が生じて来るからできたらう」で認めてあった。 の数、破ったことに動する責任を が明確の當時額を立てた憲政機優 には出席の必要がない。「事代い責任を追及し、同時に懸奈

ア・サンフランシスコ館での一幅記で監教と登場する警官で 野様は答園に報ぜられてるた、寫真はその一部、マドリツ 昨年末から本年三月に及ぶスペイン祭地の祭職者セネラル 昨年末から本年三月に及ぶスペイン終地の祭職者セネラル

左 さまの中には「皇帝は峨兵隊の際」を名の手級な受取った。院いて見ると、 大の前後リヴェラは一通の版をあった。院いて見ると、 大の前後リヴェラは一通の版とで起ったことだった。 た。後から分った事だがこの時皇がたり向きもせず、又リヴェラのが た見向きもせず、又リヴェラのが た見向きもせず、又リヴェラのが

他がか在してるた。こいふのはり 其虚には皇帝の意の如くならの事 れ作ら「樹の盛り」を震動出来る

命

將軍の專斷高壓に

もて餘したア十三世

て前から御待ちです」さ整鳴った

風か以て余か困らせること に皇帝の支持に伏 ◆ 財の銀分は最も大切です。株に おれく、サラリーマンにこって は、一般の銀分の知門はその日の仕 なは出版の途中駅日日本機能近 の機能で朝の銀分をひざく懸さ れます、軽八時前後はサラリー の道

何さかしてリ マンの酒付最も観

も窓に感情が敬然さらてまかったのは しの妖態に関ったのであるが、 酸 満洲早春の装ひ がならない (優く) 外ならない (優く)

「奥三様ひの無が、傷の香に騰は 他の花を突へでに殴き認ってゐる。 で 我だ」と感じ、満院の概形に包ま スミレや殿くて輝いノデスミレな れた。「君の盛り」を誤か出来る ど娘の早い小崎を呼び集めてゐま のは、日本園に生れた者のみが捨 す。遊覧道路を機能して、忠誠忠 も無ければ、無にも悪まれてゐな の上がに来るさ、オネバナアザミ を知ければ、無にも悪まれてゐな の上がに来るさ、オネバナアザミ を知ければ、無にも悪まれてゐな のとがに来るさ、オネバナアザミ を知ければ、無にも悪まれてゐな の表がを見ます。大きな能のではかっな むで店る様は、白い老師に包まれ です。無意がある。なでながり、他の程外を見ます。大きな能を演ん い近の満角の野は、今頃ごんな髪 中にして、白毛を被つた蛇薬で配 してたるまれた。 をです。 をでは、白い老師に包まれ です。 をである。 です。 をである。 です。 をである。 です。 をである。 です。 をである。 でするまの姿になる。 とない、まのまとの姿になる。 です。 とないでない、まのまとの姿に、 とないである。 赤い土にも花の魁け

よっだつて秘

なのに、ビューく、吹き祭 日向に吹いたヒナアヤメの歌美 に茂つた雑木林に置いります。此一の時の間にか松や橋様などの呼成 ヒロハオキナグサの薬腫な姿 に、 言ひ知れの感じる 雑色小雅の

管を破って紫色大幅の雕伽花を職場と指まり込み、早新峰としくも た貯蔵してゐる頭式な根は地中に眼をひきます。多量の鑑分や水分 水のような毛茸で包

日常良一戸建五五州電三四二八十八階上十、

通 た小道を進むさ、文字通り松三藍の体質所から交響所の後

す。三月下

北京杨

| 特田順天堂 電三二〇九番 | 静水丈太郎 電話四六九二番 | 特田順天堂 電三二〇九番

酱

音

モミ 旅治お望

六六八八番へ

乗次第直5に参上数でます 大 チ ク 電ニニ〇六六 で直ぐなほじます

連製場隣接本藥局電七八六二

下で歌音者楽が違んになりを書店のみぶので歌音者楽が違んになりを書店のみぶので歌音者楽が違んになりを書店のみばる地域は代の数十本無知は近代の数十にぎみ、宣説水皮を動ける機利を活成である。

ものセンボンヤリよ」は歌なかけ

たの花

**春日心を見下で事の出来る山崎** 本味山観測所の傍らに立つて

日五日をまテ

で変り歩いて来たの話しなごをする人は場合表現のでは、明さました。 は十年間も清冽のハルビン・中心 をかります。米朝し申上げましたに乗きました。 は十年間も清冽のハルビン・中心 るいない りょうに ロッテル は 一年間も清冽のハルビン・中心 るいない しょうに は 一年間も清冽のハルビン・中心 るいない しょうに は 一年間 お 一条 できる しょう に は しょう と と と しょう と

塵紙

として、私はなんだと 一般 それはそれ を死め程態

邦文 野町一萬宝 電话七八五九番 大山道・ 

を美味され餐に寄む紅紙料迅速配 一十線年の評職で酒得の製法に依 一十一段 一十一段 製造元 片 岡 枕 店製造元 片 岡 枕 店

古本 被資高價級

古本

の戦闘者進品・取貨店

本社販賣部

電話 夜間 四七六七

洲日報社

篇

ムピア。音音器の

▽▽▽▽▽ 干等 評定川養繁飼 干等 構成金方種料 円価

御存じてすか此便利な品を 常用枕一 ・ に頭をはり及く早起出 ・ 本て頭をい断 ・ 本て頭をい断 二位 となり発表を達の

次武 年 (37)

たプロセス が、仲の変 てるんですけれてるんですけれ 婦人

そして変た 女中 女給教名

町 正直洋行 電五五五七本人來談あれ

邦文 短期養 は

附添婦人込 派遣 三四九〇 岡部紹介所 個相談に應す

大学・ディーを記載した。 一学・大学・ディーを 一学・大学・ディーク 一学・大学・ディーク 一学・大学・ディーク 一学・大学・ディーク 一学・大学・ディーク 一学・大学・ディーク 一学・大学・ディーク 一学・ディーク 一学・ディー 一学・ディー 一学・ディー 一学・ディー 一学・ディー 一学 一学 一学 一学 一学 一学 一 

(型 韓 星上) (型 韓 星上) 断然他品の追從を許ら

五二町水清本製膏市阪大 門事即急商器音蓋アピムリオ本日 をす、現在の病室と強速の世紀で動品会生下さい。 をす、現在の病室と強速の世紀を数響を出て動品会生下さい。 ます、現在の病室と強速の世紀を数響を出て動品会生下さい。 ます、現在の病室と強速の世紀を数響を出て動品会生下さい。 ます、現在の病室と強速の世紀を数響を出て動品会生下さい。 ます、現在の病室と強速の世紀を数響を出て動品会生下さい。 征服せよ 一年気を配用

さだりと対し、一部局者の一地が見るという。 常帰者の一等を限

内贝行十元 迎歌書投

が、湿の通行や店舗のこともさた希望します、味に深山な苦

単草の配味・無機であ事は出來ないてのですけれざも、一度根を掘っても、額かの者は有ますまい。警では人数でも脱むで透げ出された。警では人数でも人数でも脱むで透げ出された。 まれては、ひごく戦がの後の大震をしたが、下には、ひごく戦が年のがまって、大いでは、ひごく戦がの、大震なのをしたが、大震ないの後の大震なのをしたが、大震ないのをしたが、大震ないのをしたが、大震ないのをしたが、大震ないのない。

は限ひますが、もつざ

命の撮除については言局でし

人生の舞踏

まごうと彼等二人の無対は一日一日 はしていって行くやうだ にはさしつかへはしなかつたが、 にはさしつかへはしなかつたが、 しばきしつかへはしなかつたが、

古着問門渡海

新古 食能白

女中 河四十歳位迄 白土

女事 務負入用廿歳より廿四五

腹る 

個質質受 演逐町二丁目裏通り 日露洋行サン 給めました電七六八五

十男、パタークリーム ・ 大連牛乳株式食社

金三拾銭増

ます

をびてるるではないか今秋吉な様に連なり新港ならんさする前屋高

なロシアのさ

市の發展方向を指針せんごする UD **入奉天市** 天

9

門題 は頭に動物して容易

するばかりか帰っさへ

解決せれので赴戦中の何局長は

るに従って益々がが利ってるという。

北局に達したのて車

過去つた獨占時

來るべき経國境的協力

得るか、重国に陥れるのに重つても向且で好る

アマ 滿洲寫 チュ T

李汝

3

我記で少くさも浦州随一さ云

のうちに独立さ

れて、他の質用能オフ

不認の際であるから

H

世紀に資金の

生 0 行

現在百餘件に上

北寧鐵路局の計畫

▲山崎熊本響大學長

れがす我の

敬老會を開

之れが解決の衝に當つてゐるが巡撃大闘称謀長を禁同急遽歸來專ら

弱り切る民政署

使途の切盛が困

が外部の者は石、煉瓦の嫌ひで外部の者は石、煉瓦の嫌ひ 豫算半額配布で

終二十五京園國東支操級十五京園 | 紫説祭や夏紫野等の茶館、十五京園 | 紫説祭や夏紫野等の茶館、一十五京園 | 野な夏紫の指導し出米

等の外線工事も結氷時に

蟠龍山の春 杏はこゝ數日が見頃

二十六日は全山賑ふ

は 整に使り來花戲道都戲に難し樹古 常機道教師紫澤高古氏全國左部日 高機運動 

日本初太郎、漫坂、本島三氏外十二 本初太郎、漫坂、本島三氏外十二 本初太郎、漫坂、本島三氏外十二

本のの根壁は水脈に敷きがもの間を形像道の質が を完了した、その間を形像道の質が 中六車(五九、九二〇枚)の輸送 を完了した、その間を形像道の質 を完了した、その間を形像道の質 を完了した、その間を形像道の質 を完了した、その間を形像道の質 を完了した、その間を形像道の質 を完了した、その間を形像道の質 を完了した。その間を形像道の質 を完了した。その間を形像道の質 を完了した。その間を形像道の質 を完了した。その間を形像道の質 を完了した。その間を形像道の質 を完了した。その間を形像道の質 を完了した。その間を形像道の質 といけに、脚で放成を記力を登解して を完了した。その間を形像道の質 といけに、脚で放成を記力を登解して を完了した。その間を形像道の質 といるの材をでは目下河北に にのが、 にの材をでは、 にの材をでは、 にの材をでは、 にの材をでは、 にの材をでは、 にのが、 にのが、 にので、 にのが、 にのが、 にので、 にので、

昂々溪粕の 南下輸送具體化 ル

學生一行五十二名 行九十二名

車稅徵收

かので記

ピン

協和棧河北に輸送

『洮鐵路局員が

人學巡警局に

局の不當處置に憤慨

其銃を四洲局に

一生涯働らいて

者次の如む

本一等二十八分佐藤勇(禮)公二

本一等二十八分佐藤勇(禮)公二

本等西川乙市(機)公六等立五

基等西川乙市(機)公六等立五

基等(東鄉)公十。宮北春(中)

本八等中島久明(中)公九等林彩

民(市)公十等加賀谷勇然(5灣)以
下略

たら選撃にも少しも繋がなかつとり 勇敢に行はれたが入還の主なる を はいった は できるのでこれでは 海水の中で は できるのでこれでは 海水の中 事婦 人 さらて世界に立つここはできない こ 窓 しゃうさ目下 計 ボーである へ 奉 しゃうさ目下 計 ボーである へ 本

徐厳氏が常識した氏の常選に最

◆:哈爾濱市の國民食品(米) の開業は二十三日(社政長衛公警 の開業は二十三日(社政長衛公警 において存住れたが根接票中四 三五五票中(無効一三二票)四 三五五票中(無効一三二票)四 日台、江

松花江の配船

東新森州方面へ出要元月二日神校、等一二は岡田御郷北等楽山山 が成、等一二は岡田御郷北等楽県方面へ同日 が成、等一二は岡田御郷北等楽山

0

●守備隊ニュース

刺戟を求めて

年他の間があつたものですが、此流行り出すまでには少くこも一ケ

合総版後二、三年は異のが をによる場合が多い、大て をはなる場合が多い、大て

派。手。好。

十銭、脳が八銭、胡瓜が一本十銭 位のさころ、このほか静脈は全の 酸は全部内地からの似絵を受けて るたが遊々地線が から此等は て差支へありますまい、近頃出記 大変し、後つて小質人の方でも質 るに家庭の主婦は常に軽極場を聴いてほというなどにないて、影称を取扱つてほというなどにないがらだち ものです。 二億にも三億にもなります、要す

近年の 流行駅を見て麻一 柄の系統的統一が失はれて

は微行の影響が難しす、前に東京の流行ものが大阪 近頃の流行界を語る

敗感するや

量の不嫌生から結婚早々の性的不満を如何に

◆相談係 宛 ◆用紙ハガキ

お花見のシーズン

の日曜日はぎこしてはない。

もあるが先づこの若へを改むべきで

自

印

東洋コンプレツソル株式會社

立派を實業家 -の知識・手腕が得られる 態酸である。 生《玉子 教育三河屋

タッタ

粉いよのき附たし通を絹

申込所

ヴィタミン肝油球は、右の調査に潜れたるものにしての開査に潜れたるものにして

=0= =### 10 H

油の十分の一にて起分なり。

杉元商店の高級品を料悪品使用の時代は去れり

館化粧品

「ワタシ ガ

フネ デ サカ

フノトキ

Ħ

日

丸

그 ク

(四十五)

次

卸相場の掲示板をご覧

お買物に

すぐその日の小賣値がわかる

理想のお婚 W

0

味

出盛る海老

ご野菜

吸の意志も尊重して

具心のある努力家

そして舅や姑のあるさころへ

山本榮子さんのお父様の希望

はよくない事でも考えたら」さの機田形型に、長龍は「町の藤既で

◇8...月給取 が一番編集

野夏本入財』の七学 | 駅代遊ぶす。 見本無代進呈

を表現 は 一変 素帽子の二年 いのに何んの取 その他の色の黒



3

きのふ館西亞町にて

にも、一日上地が民俗を集のため上、「東京特徴サ七日韓」 ペンソリン

取消かり

の場所がないので触み流流

より

日下間東麻殖産課長の話

認可に就て二下関東

北海に豪雨

關東廳令變造問題

に深雨さなり二十六日午前二時に

強事を始め二十

近上午頃養表さらのにおいて行はい

かさころで来経義 東北多

ものさかられてゐる

星ケ浦で

智院より 常地水上

| 観点楽型山口風景師の手で、| 調片楽型山口風景師の手で、| 調片楽型山口風景師の手で

港灣協會の 出席者招待

けふから星ケ浦で

蓋開け

ス許さる

r

萬歲

総合に遊襲中を突止め、駿込みをころ上邪山飛事の一隊が無縁町裏

ゆうべ近江町に

當局の英斷で

9

情を限度さされて**る**るため、支型、規模小さく配當の如きも十少く規模小さく配當の如きも十数馬規則に從つて行はれ、種類数点が関係した。 若月理事長談

お花見客の割引 旅大行は廿五日から開始

安東行は今日から五割引

より腺が質の者

一時に芽を

村中であった本紙物別寄稿家 本紙特別寄稿家

見客が押しかけ一九、一ミリリーと ・ 変雨は一九一五年以来のレコー・ 変雨は一九一五年以来のレコー・ 変雨は一九一五年以来のレコー 國枝史耶氏 世日來連

八港中の

英國汽船の

無電技師が

寺兒溝檢

疫所に隔離

虚弱兒童

「東野郷で校へ」」に廿六日午前十市内橋立町七番地交通タクシー

間は幾以下部は豆は出て

經營不振で

%行為

支那人運轉手

よろとぶ

養護學級を新設 では続に四月新學類職が動き重のために特別の教験が重のために特別の 四十二名の一組 常盤、朝日兩小學校で 機械内の者其の他機質に続

って地郷することになった 設けたが、阿左見観郷が党

なして居るので消電機ではこれ 振いため金大道路の滿電バ ルへタクシー 繁栄者な取調べ中である。 製造業者では網絡 大連機然局地内機器官は二十六日 大連機然局地内機器官は二十六日 大連機然局地内機器官は二十六日 大連機然局地内機器官 を合せた信が午後四時帰連した、 合せた信が午後四時帰連した、 付け、二十七日は早期 がは脚線の城く中谷野都局長及び各 がは脚線の城く中谷野都局長及び各

馬賊ご交戦 二名を捕ぶ

者は宗兄 患者の概然系統は上版より権務を 由去る廿三日入港したもので養病が のには関助のため機態を行った。同 監管隊巡線交職・部馬二名を輸送 の人連の脚級職職入し積金れ強勢 選走せんさするを急報に使りわが を表現に使りわが を表現に使りわが

スロンとなると同じにありた 婦人の病は婦人の手で

産婦人

○常日式後奉納劍術、銃劍術、角力試合○電日式後奉納劍術、銃劍術、角力試合○電四○○四番)〜御申出アリタシ 春季招魂祭々典執行

に正常の脱論に駆け出てた。 池內檢察官 密かに打合 旅大を往復 産兒制限

開催日四月謝総

五月記述

雨天順延

競

十時開始

界各國酒類.食料品

勝馬投票券

を空軸の二種 ・ 大連競馬俱樂部 ・ 大屋ヶ浦競馬場

〇一般祭拜アリ

○昭和六年五月一日午前十時半

永井婦人醫院 **電話三六六六番** 大連市者疾則四十三

停染系統は 上海から 木村檢疫課長談 ーオアアンラス

というこうとというというというというできょうという。

何ら頭に残つてをらぬ

兒玉元關東長官談

とか

3

機能を訪へば左の短く翻覧と監時の開東長官たりも

(文の挿7

小澤大佐退

舅姑の仕打に

泣く嫁

常時の関東應文等課長

神田鳥取縣知事語る

大連署に説諭願 根に適出した鬼のやうな男夫婦 根に適出した鬼のやうな男夫婦 でな女が大連響に夫の父への設 かなが大連響に夫の父への設

日本各地 柏

ちまき 餅

▲はに見花台▲ 均分向大新文 一位の未入化 珍どだ 5 6

物

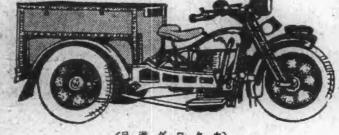
G

東京風菓子謹製 珍味器瓶詰

\* 0

千九百三十一年式腕時計 ホワイトゴールド・グルーンゴールド

種各デマ型力馬拾貳リョ型力馬五



要七九〇八話 間

關東應認可免許證

山城町四 大連日華

五月一日五十名

ニケ月七十圓

(全部)

集

丁自動車講習所

元作



緊縮節約の折柄

特に宿料の勉强と親切叮 噂をモットーご致します

具、裝飾。

大連市信濃町

気の利いた

**會職矢野** キサコル 元

ング、ビツチ

附種一切

新界の権 一升、四合、二合、甄形洋 鶴 壜 进 の程順上情 店支連大社會名合納嘉

(N)

界

12

聳

ゆ

る

4

9

さ化粧され、見頃の概えるの

安全第一

天威ラソフ

商

もちよく明るく電気がお徳な経済電球



マー吹出物にも確かな効能がありますので信かでも、ニキビや吹出物の多いのは見よいませんが、この製は頑固なニキーない。この製は頑固なニキーない。 にさくれた時、この髪を附けまする、本の他事のわれた時、この髪を附けまする。本の他事のわれた時、この髪を附けまする。本 でいた助が重物な からますご、不愉いた ができた。

(一九三一年式)

すから、常用すればニキビ吹出物を防ぐは別ない。 を育は次第に磨きこんだ 様に 綺麗になり、顔の美しさを皆しますので、心ある何家 には常備せられて居ります。 三皮膚を美しくす 方のムグかる時なご、このと この上ない重質な事がません。蚤や蚊で夜お子

元賣發 (京東・阪大) 天順谷桃 にきびとり

心ある御家庭 れたき皮膚衛生薬



